

米国等における多言語コミュニケーションに係るICTサービス事業 への支援を決定

株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構（以下「JICT」）（東京都千代田区、代表取締役社長：大島周）は、ソースネクスト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 CEO：松田憲幸）の子会社である、多言語コミュニケーションに係るICTサービス事業を展開するポケット株式会社（以下「ポケット社」）（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：松田憲幸）に対し、米国等の海外展開拡大を支援すべく、最大2億円の出資を行うことについて本日総務大臣の認可を得ております。

ポケット社は、音声データ等をデバイスとクラウド間で通信し、クラウド上で音声のテキスト変換・テキスト翻訳・翻訳結果の音声合成を行う処理技術^(※)を有し、ポケット端末やスマホアプリ、パソコンソフト等を通じて、クラウド及びAIを活用した通訳サービスを提供しております。同社の主要ブランドであるポケットは、世界中の観光客向けの提供に加え、米国における非英語話者など言語的マイノリティへの対応や欧州における多言語コミュニケーションへの対応など、「言葉の壁をなくす」といった社会性の高いミッションをグローバルに実現しており、ポケット端末（世界130以上の国と地域〔「ポケット S」：141の国と地域、〔「ポケット W」：139の国と地域〕で通信可能なグローバルSIM内蔵、83言語の通訳が可能）の販売実績は世界累計約90万台（2021年9月14日時点）となります。

（※）クラウド上の複数の翻訳エンジンより、最適なエンジンを活用することで高い翻訳精度を実現。その1つとして国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）の音声翻訳エンジンを採用。

当該資金調達ラウンドにおいては、株式会社コーエーテックモホールディングス（本社：神奈川県横浜市港北区、代表取締役社長 襟川陽一。以下「コーエーテックモ社」）の子会社である株式会社コーエーテックモキャピタル（以下コーエーテックモキャピタル社）などの事業パートナーも出資しており、ポケット社事業の更なる事業発展及びグローバル展開が期待されます。

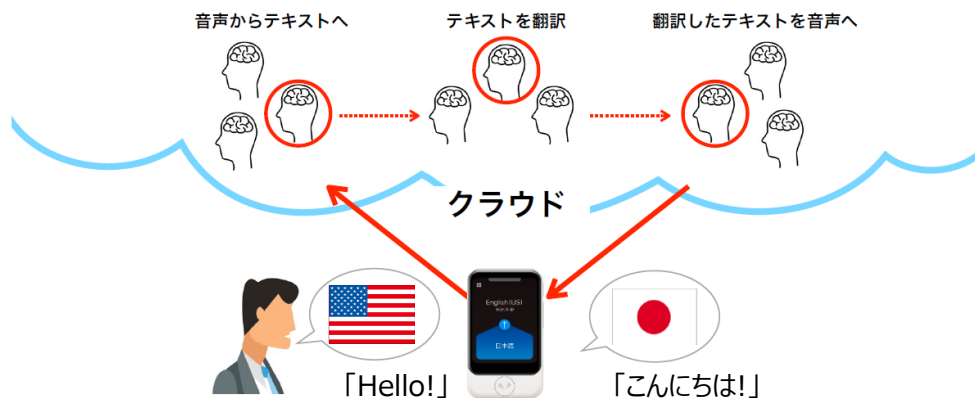
また、ポケット社の「言葉の壁をなくす」といったミッションは、JICTの目指す『より良い未来を築くために』貢献してゆくという経営ビジョンコンセプトとも一致しており、深く共鳴するところです。JICTは、JICTエコシステムの国内外のネットワークを活用したポケットの展開、及び、ポケットの信頼性や社会性の更なる醸成を通じた、ポケット社事業のグローバル市場への展開を支援してまいります。JICTは引き続き、さまざまな案件を通じて日本の事業者の方々の通信・放送・郵便分野における海外事業の展開を支援してまいります。

【JICTの支援決定の概要】

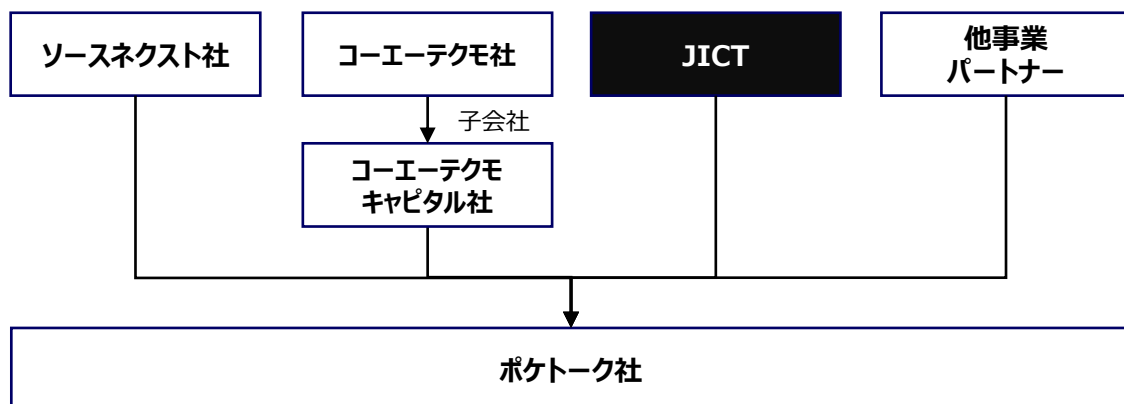
- 1 対象事業：多言語コミュニケーションに係るICTサービス事業
- 2 対象国：米国等
- 3 JICT支援決定額：最大2億円
- 4 支援対象事業者：ポケット社
- 5 共同出資者：コーエーテックモキャピタル社 ※同社は2022年11月に本件に先行投資済
- 6 投資実行時期：2022年12月（予定）

【事業イメージ】

クラウド上で最適なエンジンを選択



【投資スキーム】



※本件投資スキームは、一部簡略化しています

(問い合わせ先) 株式会社 海外通信・放送・郵便事業支援機構 経営戦略部
TEL : 03-5501-0092
FAX : 03-3593-6770